

総合工学委員会 総合工学企画分科会（第24期・第6回）

議事要旨

日時：令和2年7月31日（金） 13:00-14:40

場所：委員長自宅（オンライン会議）

出席者：

吉村忍委員長（東京大学）、大倉典子副委員長（芝浦工業大学）、小山田耕二幹事（京都大学）、所千晴幹事（早稲田大学）、中野義昭（東京大学）、西尾チヅル（筑波大学）、波多野睦子（東京工業大学）、藤井孝蔵（東京理科大学）、松尾由賀利（法政大学）、渡辺美代子（科学技術振興機構）、荒川泰彦（東京大学）、岸本喜久雄（東京工業大学）、榎木哲夫（京都大学）、柴田徳思（千代田テクノ大洗研究所）、鈴置保雄（愛知工業大学）、柘植綾夫（日本工学会）、永井正夫（日本自動車研究所）、原辰次（中央大学）、萩原一郎（明治大学）、大和裕幸（海上・港湾・航空技術研究所）、矢川元基（原子力安全研究協会）

配布資料：

資料1-1 第5回総合工学企画分科会議事要旨

資料1-2 第5回総合工学企画分科会議事メモ

資料2 「第24期 総合工学委員会及び関連分科会の活動」記録最終原稿

資料3 「学術の動向」2020年7月号特集「文理の協創によって社会的課題に立ち向かう総合工学」

資料4 第25期に向けての関連分科会活動計画

資料5 第25期活動への引き継ぎ事項

議事：

1) 開催にあたって

議事に先立って、吉村委員長より、資料2に基づき、「総合工学シンポジウム2020」中止決断に関する状況報告があった。また、本日のオンラインでの分科会の進め方について、資料入手・出欠確認の2点が説明された。

2) 前回議事要旨の確認

吉村委員長より、資料1-1に基づき令和2年3月12日開催の第24期第5回総合工学企画分科会議事要旨（確定版）が紹介され、承認された。

3) 「第24期総合工学委員会の記録」報告

吉村委員長より、資料2に基づき 第24期の総合工学委員会及び関連分科会の活

動の記録が、第3部の査読を終了し、無事公開された旨について報告された。

4) 『学術の動向』特集』報告

吉村委員長より、学術の動向 2020 年 7 月号特集に関して、特集の趣旨、原稿内容を中心に報告された。

引き続き、本特集における PR ポイントについて議論が行われた。

5) 「第25期に向けての関連分科会活動計画」審議

資料4に従って、24期の活動概要と25期に向けての活動計画について、16の分科会委員長またはその代理の委員から説明があった。全ての分科会が25期における活動継続を表明した。

引き続き、オンラインを考慮したうえでの開催のあり方、分科会活動の意義について議論が行われ、24期からの申し送りには、本日報告のあった全ての分科会の活動継続を了とすることが決議された。

6) 「第25期活動への引き継ぎ事項」審議

資料5に従って、総合工学委員会への第25期活動への引継ぎ事項について、総合工学企画分科会役員側でまとめた素案について説明があった。

引き続き、素案に対する修正について議論が行われ、委員から提案のあった教育関連項目を素案に追記したものを了とすることが決議された。

7) その他

吉村委員長より、総合工学企画分科会を今期終了するにあたって、何でも構わないので、コメントあれば、共有いただきたいとの依頼があった。また、総合工学企画分科会の活動継続への希望が表明された。

引き続き、今期の検討結果と来期の新鮮な着想の協創のあり方について議論が行われた。

以上